

Suntes

COMPANY GUIDE

Suntes

Suntes

総販売元

三陽商事株式会社

開発・設計・製造元

三陽工業株式会社



【本社・大阪営業部】

〒563-0255 大阪府箕面市森町西3丁目2番45号
TEL:072-736-8834 FAX:072-736-8961

【東京営業所】

〒108-0014 東京都港区芝4丁目9番3号(芝石井ビル9F)
TEL:03-3769-3434 FAX:03-3769-1033

【名古屋営業所】

〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目20番25号(広小路YMDビル10F)
TEL:052-231-3455 FAX:052-231-3566



**POWER of
POWER CONTROL**



お客様のいちばん近くで、 動力制御の未来に 挑み続けていく。

街に立ち並ぶ高層ビルのエレベーターや、河川を守る水門、身の回りの様々な産業を支える製造機械や運搬機器——。三陽グループはこうした産業用機器の分野に特化した特殊ブレーキやクラッチのプロとして、「止める」「制御する」「つなげる」技術に向き合い続けてきました。私たちはこれからも、1961年以降、培ってきた「技術提案力・開発力・柔軟な対応力」によってお客様のニーズにいち早くお応えし、動力制御の未知なる可能性に挑戦し続けて参ります。

顧客第一主義を貫き、
未踏領域にも果敢に挑戦し、
社会の発展に広く貢献します。

当社は、動力伝達および制御機器を開発設計、製造並びに販売するパワーコントロール技術のエキスパート企業です。当社の事業領域は、高層ビル用エレベーター、産業機器、製鉄所、水門、新交通システム、港湾施設の大型クレーンなど多岐にわたり、近年は販路をアジアおよび欧米にも広げています。当社の強み、それは営業・技術・製造・サービス部門の緊密な連携のもと、お客様の夢やニーズをお聞きし、製品に反映する課題解決型のビジネスモデルで、お客様の要望に合わせた個別仕様の製品を送り出せることです。引合い時の選定からアフターサービスまで、お客様の夢と課題を叶えることを、動力伝達のプロとして責任をもってサポートいたします。

これからも常に新しい技術を取り入れ、研鑽を重ね、挑戦し続けることで新たな価値創出に努めて参ります。

今後もご支援ならびにご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役 光 知里

私たちには、確かなモノづくりと対応力で
お客様とともに、社会の安全・安心を支え続けます。

三陽グループが大切にする4つのValue。
これまでも、これからも。三陽グループは1A3C型思考。

積極性・挑戦
Challenge
顧客によって活かされる
企業生命に感謝し、
全力で貢献に挑む。

感謝
Appreciation

創造力
Creative

市場の創造と商品の創造を
リンクさせ、既成領域を超えた
ニューステイタスを開拓していく。

協調力=和
Cooperative

総合力こそ企業の力。
各部門間のエモーショナルな
絆を強める。

これからも、私たちは動力伝達・制御機器のリーディングカンパニーとして、
熱い探求心を胸に未踏領域を切り拓いています。

MESSAGE

MISSION

PHILOSOPHY

創業当初から変わらない
動力制御にかける想いとともに
新たなステージへ。

創業以来、チームとしての和を重んじながら、
動きをコントロールするプロ集団として、
Sunesブランドの品質向上に取り組んできた私たちは、
さらなる成長を目指して社屋も新たに次のステージへ進みます。
時を重ねても、変わらない想いとともに、
グループ一丸となり、もっと前へ、未来へ。

Sunesグループについて

1961年に三陽工業を設立。その後、1966年により商社としての動きを強化したいという想いで三陽商事を三陽工業の販売部門として設立しました。



創業からの歩み History

1961年 三陽工業(株)設立。 TWIFLEX社と遠心クラッチの販売・連携	1966年 三陽商事(株)を三陽工業(株)の販売部門として設立。 住友電気工業(株)の特約店として、 油圧ディスクブレーキの販売開始。	1997年 エレベーター用クランバーシリーズ開発。	2001年 ポジクランバーシリーズ開発。 風車用ブレーキ開発。	2007年 住友電気工業(株)から 産業用ブレーキ事業譲渡。	2009年 ISO 9001取得	2022年 箕面市森町西に 新工場・新社屋を建設。
--	--	------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	---------------------	---------------------------------



01 製鉄所

各所の製造ラインでは、スプリング力で作動し、エア圧力でブレーキ解除する「スプリング作動空圧開放型」と呼ばれるディスクブレーキが活躍しています。



スプリング作動空圧開放型



油圧ディスクブレーキ

04 工作機械

工作機械の主軸保持をはじめ、治工具、台車、コンベアの保持などの位置決めに、保持用ブレーキ「油圧クランパ」が採用されています。



油圧クランパ

03 天井クレーン

大型倉庫などの天井クレーンでは走行停止用として「油圧ディスクブレーキ」が活躍。任意に圧力を加減することで、スムーズな制動力を発揮するディスクブレーキです。

Suntes

製品の用途紹介

02

コンテナクレーン

屋外クレーンが地震・強風時に動かないよう、レールを直接固縛して保持する「レールクランパ」が活躍。優れた耐久性を誇り、各種レールに対応可能です。



レールクランパ

05

高速エレベーター

回転体の保持、および非常停止として信頼性のある安定したブレーキ「電磁クランパ」。多くの高層ビル用エレベーターに採用されています。



電磁クランパ



06

新交通システム

新交通システムの駆動軸に、制御電源やエア源が切れるときブレーキがかかる「スプリング作動空圧開放型」のディスクブレーキを設置。運行の安全を支えています。



スプリング作動空圧開放型

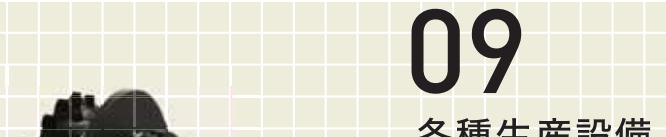
07

排水ポンプ場

全国各地の排水ポンプ場に、大型の「遠心クラッチ」を設置し、排水をサポート。台風や大雨などの水害から地域の生活を守っています。



遠心クラッチ



09

各種生産設備

動力の伝達時に何らかの原因で設計値以上のトルクが作用した時に伝達を遮断し、機械を守る「トルクリーサー」。飲料関連の充填機や包装機械、混練機などに使われています。



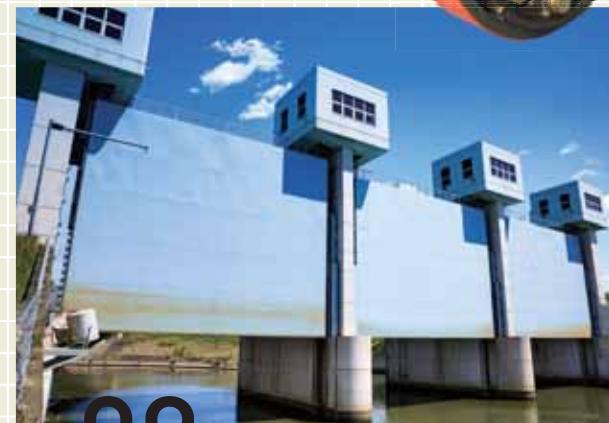
トルクリーサー



08

水門

全国各地の水門に設置されている「遠心ブレーキ」。地震などにより電源供給が受けられない場合でも水門を安全に閉められます。



設計 技術開発

Technology development



設計や開発に集中できる新たな環境を活かして、
今後は異なる分野への進出も目指し、独自の新製品開発にも注力します。

より幅広い製品の提供をめざして ゼロからの製品開発にも注力。

さまざまな産業用機械の分野での実績を基に、お客様の使いやすさ、メンテナンスのしやすさなどを念頭に置き最適な提案を行います。また、メーカーとして必要な要素技術の蓄積や、新技術の検証を行いながら、未来の社会に向けてより多くのお客様から必要とされる独自開発にもゼロから取り組んでいます。



営業と技術開発をワンフロアに集約。 さらに円滑なコミュニケーションが可能に。

本社・工場の移転を機に、設計と開発に携わる部門に加えて、営業も同じワンフロアに集約。他部門の動きがすぐ分かり、必要な時にすぐに相談できるなど、円滑なコミュニケーションを図りながら業務を進めることができる風通しの良い環境が整っています。



生産体制

Production system



動力が関わるあらゆる場面に、質の高い独自製品を届けたい。
小ロット多品種、カスタマイズに柔軟に対応できる体制を整えています。

各種研修で知識と技術の向上に努めた 専任の担当者が組み立てを担当。

私たちの製品は、産業用ブレーキ、クラッチ、クランプ、トルクレリーサーなど多岐にわたります。用途も構造も大きさも異なるため、製品ごとに担当を振り分け、その担当者が責任をもって組み立てます。各種研修はもちろん、ラインごとのリーダーが各担当者を指導し、知識と技術を備えた技術者へと育てます。



大型のブレーキやクラッチの組み立ても。 導線を考慮した十分なスペースを確保。

建屋の1階部分を各種大型製品の組み立てを行うスペースに。排水ポンプ場で使うような大型の遠心クラッチや大型クレーンの逸走防止用レールクランプなどは、このフロアで組み立てます。天井クレーンや特殊なフォークリフトなどの導線も考慮し、部品や製品の搬入・搬出をスムーズに行える環境を整えています。



地下部分に研究・開発の拠点である、 イノベーションベースを新設。

イノベーションベースでは、24時間体制での耐久試験が行えるほか、動的疲労試験システムと精密万能試験機を新たに導入。要素別の耐久性や、部品の精度を社内で確認することができます。こうした技術データの蓄積により、開発品の信頼性を高め、スピーディな提案につなげます。



動的・疲労試験システム

CNC旋盤と立型マシニングセンタを導入。 加工技術を理解することで、リスクに備え、対応力を高める。

新たに工作機械を2台導入。自社の設備や試作品を製作しながら加工技術を理解することで、協力企業様の立場に立った図面の作成など技術の向上に役立てます。また、急な増産や短納期など、お客様の要望に柔軟に対応することを視野に入っています。



品質・安全管理

Quality and safety management



『行為保証2.0』を採用することで現場の品質の維持・向上を徹底。

三次元座標測定機や輪郭形状測定機などを駆使して品質検査を行います。

検査室には三次元座標測定機などを完備。
熟練の技術者が責任をもって検査を徹底。

安全に関わる製品を取り扱うからこそ、厳しい品質検査を徹底しています。形状を立体的に捉えて測定し、その精度を確認する三次元座標測定機、表面粗さや輪郭形状をトレースする輪郭形状測定機、材料・部品表面を拡大観察するマイクロスコープなどを備えた検査室には、製造に精通した熟練の技術者が常駐しています。



『行為保証2.0』を導入し、
再発クレームを出さない土壤作りを追求。

作業現場から、「不安全行動」と「不安全状態」を取り除き、再発クレームを出さない土壤を作るべく、『行為保証2.0』を導入しています。モノづくりのうえで、何が良くて、何がダメかを明確にし、目的意識を持った動作ができるよう、新入社員からの教育で徹底しています。



業務中の事故を未然に防ぐために
若手を中心に定期的に安全教育を実施。

仕事を安全に進めるためのルールと、その周知徹底を図るため、若手従業員を中心に、定期的に安全教育を実施しています。人的損害、物的損害、生産損失など、安全をおろそかにすることのリスクについて説明しています。



長く安全に使い続けていただくため
製品の修理と再利用を推進。

安全性を高めながら製品寿命を伸ばすことを、メーカーとしての使命に掲げ、お客様の製品を回収し、修理してお返しする「修理と再利用」に力を入れています。



過去の技術資料を大量にストック。
自己研鑽に努められる環境を整備。

5階オフィスフロアに資料室を新調し、過去の技術資料を大量にストック。従業員は過去の事例に習って解決策を導き出すなど、自己研鑽に役立てることが可能です。



Sunesカレッジの取り組みを通じて
企業理念や保有技術の伝承に注力。

毎月2回から3回、製品の採用先や構造の理解と習得、図面の読み方やビジネスマナーまで新卒・若手社員を対象に、先輩社員が講師となって授業を行っています。

社員の心と身体の健康を願い、
快適な職場環境づくりを推進。

従業員の健康への取り組みをサステナビリティの重要な課題として設定。ヘルシーメニューを含む、日替わり3種類の料理を提供する食堂や、始業前や就業後、自由に使えるトレーニング機器など様々なサポートを行っています。また、箕面市に社員寮を新築し、主に若手の社員が入寮しています。



社員食堂



ヘルシーメニュー

トレーニング機器



社員寮

